

実施した対策の効果・影響の検討

1. 国道1号掛川バイパス（SL看板による速度低下対策：上り線大池IC付近、下り線西郷IC付近）（実施主体：国交省）

- 国道1号掛川バイパスでは、朝ピーク時においてサグ部による速度低下が発生しており、旅行速度の向上を目的に平成28年度よりS L 看板を設置
- 上り線では、最も速度が低下している7時台において横ばいであるが、8時台では旅行速度が向上
- 下り線では、令和元年度の対策後、7時台・8時台ともに旅行速度が向上

■ 対策概要



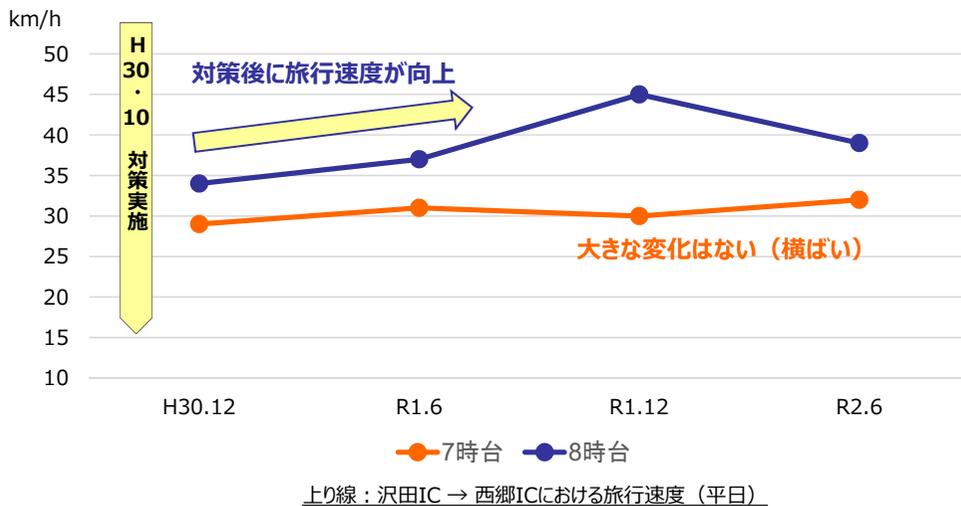
| | 上り線の対策経緯 | 下り線の対策経緯 |
|-------|--------------------------------|--------------------------------|
| H28年度 | SL看板設置（①～③） | SL看板設置（①～③） |
| H29年度 | SL看板追加設置（④） | 経過観察 |
| H30年度 | SL看板追加設置（⑤～⑦） SL看板表記変更（③、④） | 経過観察 |
| R1年度 | 経過観察 | SL看板追加設置（④～⑩） SL看板表記変更（①、②） |
| R2年度 | 経過観察 | 経過観察 |



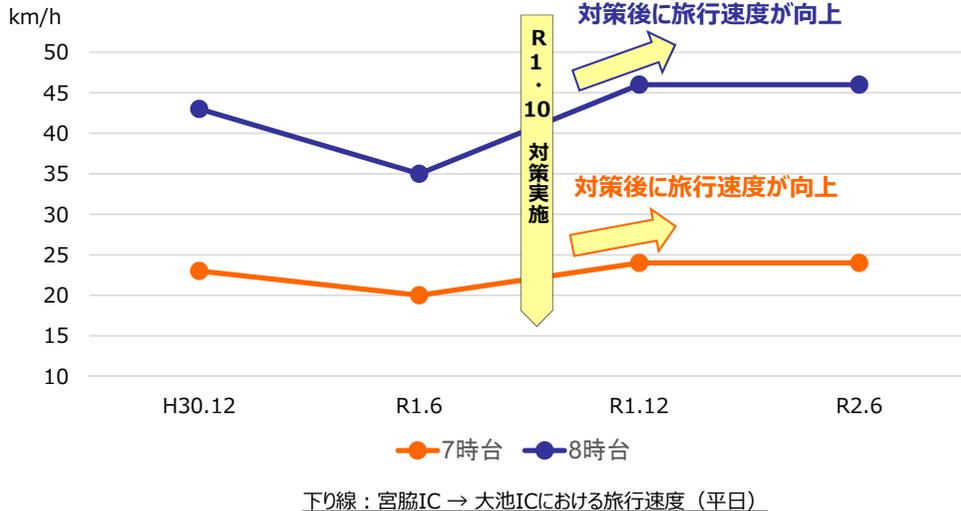
SL看板設置状況

■ 効果（近年の旅行速度の変化）

<上り線 SL看板設置効果>



<下り線 SL看板設置効果>



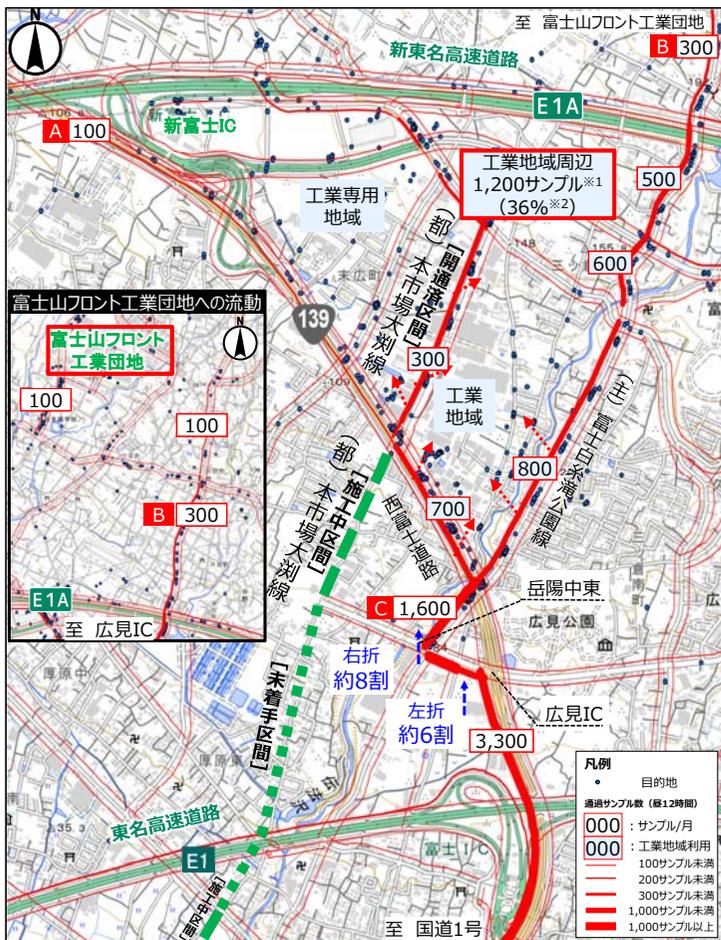
2. 国道139号西富士道路 広見IC(実施主体:国土交通省) <令和2年11月ソフト対策>

利用者団体連携

2-1 対策の概要

○広見IC北進オフランプ利用のうち、約4割が向かう工業地域企業等を対象に、朝の通勤ピーク時間帯における時間分散を促すチラシを配布するソフト対策を実施。

■ 広見IC北進オフランプの主な交通流動



■ 工業地域周辺の主な企業

| エリア | 業種 | 主な製品品等 | 企業数 | 従業員数 |
|-----------------|-------------|------------------------|-----|---------|
| 工業地域 工業専用地域 | 製造業 | 鋼板加工 エアコン ベアリング等 | 3社 | 約550名 |
| | 卸売・小売業 | 建築材料等 | 1社 | 約130名 |
| | 運輸・郵便業 | 倉庫 運送等 | 4社 | 約450名 |
| 富士山フロント 工業団地 | 製造業 | 食品 紙加工品 金属製品等 | 14社 | 約5,350名 |
| | 飲食 サービス業 | 配達飲食 サービス | 1社 | 約10名 |
| | 運輸・郵便業 | 倉庫 運送等 | 2社 | 約3,150名 |
| 合計 | | | 25社 | 約9,630名 |

■ 配布チラシ (令和2年11月中旬から配布)

出勤時間を見直すと、朝の通勤が快適に!!

西富士道路 広見ICは、朝7時台に北進オフランプが渋滞しています

① 岳陽中東交差点
右折利用を先に渋滞が発生

② 広見IC北進オフランプ
西富士道路本線まで戻る渋滞

出勤時間を少し見直すだけで、この通勤渋滞を回避できます

広見ICのオフランプを通過し、岳陽中東交差点を右折通過するまでの所要時間

静岡県道路交通渋滞対策推進協議会
問合せ先: 国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所 TEL: 054-250-8904
富士市 建設部 道路整備課 TEL: 0545-55-2825

※1: $C 1,600 - (A 100 + B 300) = 1,200$ サンプル

※2: $1,200 / 3,300 \times 100 = 36\%$ (約4割)

出典: ETC2.0プローブ情報 (2019年10月平日 昼間12時間計)

2. 国道139号西富士道路 広見IC(実施主体:国土交通省) <令和2年11月ソフト対策>

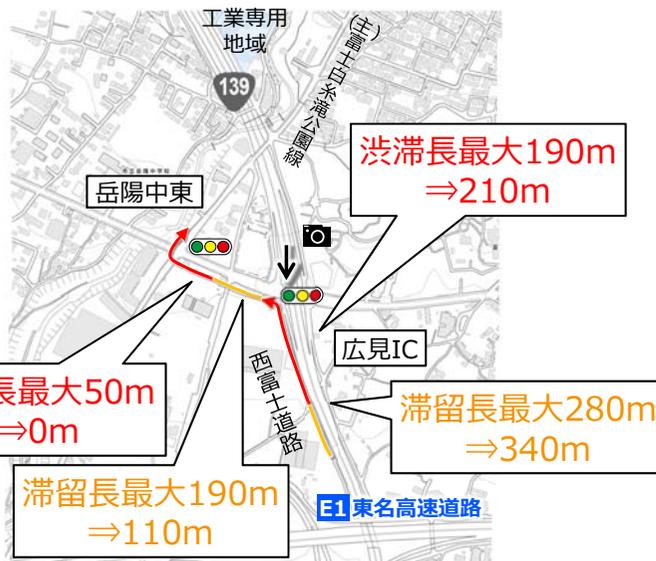
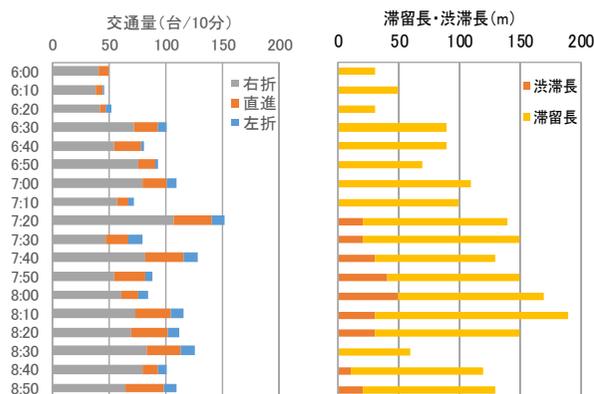
利用者団体連携

2-2 効果検証

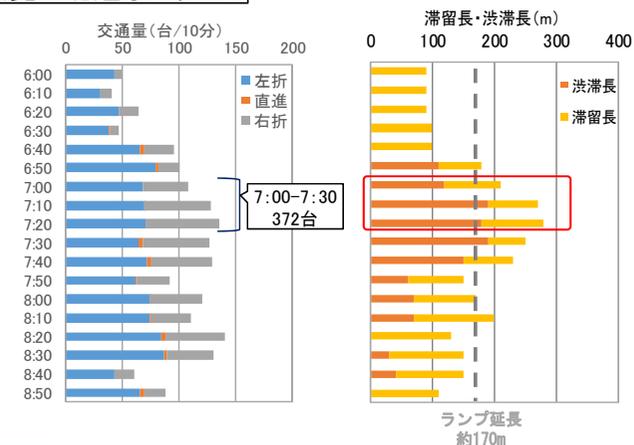
○岳陽中東交差点は渋滞・滞留ともに減少、広見IC北進オフランプは7時台前半で交通量が減少し渋滞・滞留が緩和したが、7時台後半以降で依然渋滞・滞留が発生。

■ TDM実施前後の渋滞長・滞留長

岳陽中東



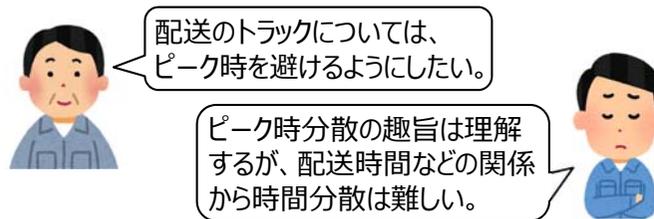
広見IC北進オフランプ



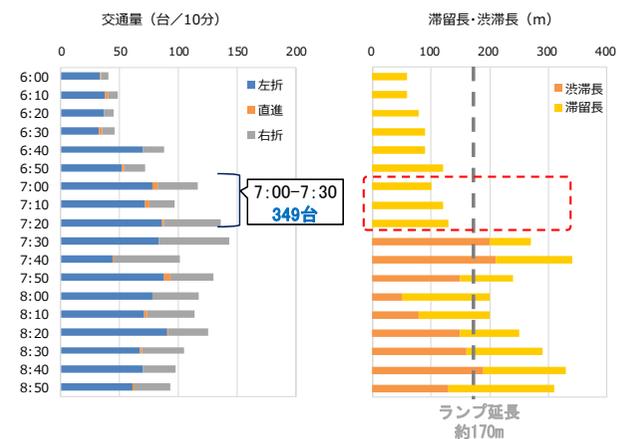
■ 北進オフランプの渋滞状況



■ チラシ配布企業の声



広見IC北進オフランプ



出典: 新富士IC周辺地区・富士山フロント工業団地立地企業ヒアリング結果 (R2.11月) ※チラシ配布協力依頼時

出典: 交通量調査結果 事前: 令和元年10月24日 (木) 事後: 令和3年1月19日 (火)

- 国道1号掛川バイパスへのSL看板の設置により、旅行速度が向上し一定の渋滞緩和が見られ、朝ピーク時の平均旅行速度が向上
- 国道139号西富士道路広見IC北進オフランプは、ソフト対策の効果は限定的で、依然、渋滞・滞留が発生。